

香港証券取引決済所及び香港証券取引所は、本公表文の内容について一切責任を負わず、本公表文の正確性又は完全性について一切表明を行わず、また、本公表文の内容の全部又は一部から発生し、又は、それを信賴したことによるあらゆる損失に関する責任を明示的に否認します。



株式会社ダイナムジャパンホールディングス

(日本で設立された有限責任会社)

(証券コード: 06889)

任意公表 新型コロナウイルスの影響について

本公表文は、株式会社ダイナムジャパンホールディングス（以下「当社」といいます）が行います。

2020年4月以降、新型コロナウイルス感染症の拡大により日本政府および都道府県より様々な業種に対し休業要請があり、パチンコホールへも同様の要請がありました。結果的に、一時的に436店舗（約97%）が休業を余儀なくされました。

6月より全店が営業を再開しましたが、7月以降の営業収入につきましては前年対比の70%～80%までの回復に留まっております。

下期の業績見通しとしては、第3四半期、第4四半期ともに黒字を確保する見込みであり、通期においても黒字で着地すると想定しております。ただし、依然として先行きが不透明であるため、具体的な数値については言及いたしません。

営業収入の減少に対する対応として、機械費、人件費、変動費および固定費を下げることを上期に引き続き計画しており、構造改革を推進することで損益分岐点を下げ、継続的に安定した収益を確保できる体質に変化させております。

取締役会の命を受けて
株式会社ダイナムジャパンホールディングス
取締役会議長 坂本 誠

2020年11月25日、日本国、東京

本公表文の作成日において、当社の取締役兼執行役は坂本誠氏、当社の非業務執行取締役は佐藤洋治氏、佐藤公平氏及び保坂明氏、当社の独立非業務執行取締役は、加藤光利氏、トーマス・チュン・キー・イップ（Thomas Chun Kee YIP）氏、村山啓氏、神田聖人氏及び加藤公司氏です。

* 本公表文は、英語の原文を参考のために日本語訳したものです。日本語版と英語版に相違がある場合は英語版が正しいとみなされます。翻訳による誤解はいかなる場合においても株式会社ダイナムジャパンホールディングスの責任とはされませんのでご了承下さい。